



コーチに負けじと元気いっぱいボールを追いかける園児たち

10月14日、町立第一保育所(谷川淳子所長)で「ロアツソと遊ぼうキッズキャラバン」が開催され、Jリーグチーム「ロアツソ熊本」の育成センターコーチ4人が、年長組の園児24人とカラーコーンを使った遊びやゲームなどをして楽しみました。

これはロアツソ熊本が、子どもたちにサッカーの持つ楽しさやスポーツをする喜びを伝え、心身ともに健全な発育発達促進を目指すべく、活動しているものです。「益城町の子どもたちは元気いっぱいです。身体能力も高いことU-15担当の大瀬良直人アカデミーコーチ。園児たちは、あつと

楽しかった、ボール遊び

ロアツソ熊本のキッズキャラバン

まだまだ頑張ります!!

上益城郡女子ゲートボールチーム

9月17日、18日に芦北町で第66回熊本県民体育祭のゲートボール競技が行われ、女子の部で本町のメンバーで構成した上益城郡チームが頂点に輝きました。大会には各郡内から勝ち上がった県内の強豪、20チームが出場。出場選手は伊藤チカ子さん(広崎3町内)、猿渡幸子さん(古閑)、森本千恵子さん(下小谷)、國武結子さん(北向)、山本貴代さん(杉堂)、藤島ヨリ子さん(中砥川)、益住萬亀子さん(飯田)で、巧みなチームプレーを披露しました。

「ゲートボールは頭を使うからばけない。まだまだこれから頑張らんといかん」と選手たち。今後の活躍も期待できそうです。



ゴールドのメダルを胸に優勝報告に訪れた選手たち



力を結集し優勝を勝ち取った選手たち

トラブル乗り越え、栄冠

県体軟式野球競技で上益城郡チーム

第66回熊本県民体育祭の軟式野球競技(40歳以上)が、9月17日、18日に芦北町の地域間交流スポーツグラウンドで開催され、本町のメンバー15人で構成する上益城郡チーム(松本昭一監督)が見事優勝を飾りました。

1回戦を不戦勝で臨んだ対宇土市との2回戦、2対2の延長で迎えた8回表の守備で捕手が交錯プレーにより負傷し、14人で戦う苦しい展開となりましたが、9回サヨナラ勝ちで波に乗り、準決勝の対水俣市戦は2-0、決勝戦も葦北郡を3-0で下し、栄冠を手に入れました。

松本監督は「トラブルを乗り越え、全員の力を結集した結果」と語っていました。